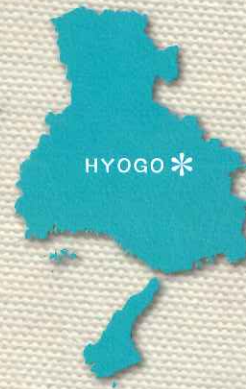


# ひょうごの 赤十字



2016.7月  
July



特集

ケニアから  
二星看護師が帰国

ANAから「しあわせの花すずらん」の贈り物  
警察署や交番などに救急箱とAEDの設置を委託  
新たな若いチカラに期待  
その時の素早い活動のために  
平成28年度評議員会(第1回)を開催  
講習のご案内&救急法ミニ講習会開催報告

 日本赤十字社 兵庫県支部  
Japanese Red Cross Society

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目4番5号



078-241-9889

電話



赤十字 兵庫

検索





## ケニアから二星看護師が帰国

～ケニア地域保健強化事業～

世界中で起きている武力紛争や自然災害、感染症の拡大や干ばつなどによる食糧危機―

日々多くの人のいのちと健康が脅かされている中、人道支援団体である赤十字には大きな期待が寄せられています。医療や保健分野で多くの人材を抱える日本赤十字社では、世界に要員を派遣し、紛争被害者支援、災害被災者復興支援、医療保健支援事業などに取り組んでいます。

兵庫県支部も昨年から3人を派遣していますが、この度、ケニア共和国で地域保健強化事業に取り組んでいた二星智恵子看護師(神戸赤十字病院)が任務を終了し帰国しましたので、現地での活動の様子をご報告いたします。



平成27年9月から平成28年5月までの約9カ月間、私は事業管理要員として、ケニアの首都ナイロビにあるケニア赤十字社本社に駐在し、現地スタッフと協力しながら、事業の進捗管理や問題を解決に導き、事業がより良いものになるよう関わりました。事業地のガルバチューラ県は、ナイロビから北東に約350キロメートル離れた半乾燥地帯にあり、岩手県と同じぐらいの面積に4万3千人が住んでいます。17ある村はすべて電気も水道もありません。乾季には井戸が枯れ、数キロメートル離れた隣村まで水汲みに行くこともあります。このような環境のため、農作物は育ちにくく、住民の大多数は牧畜で生計を立てています。

この地域はケニアの中でも母子の死亡率が高いことから、事業では母子の健康状況を改善することを目指しています。そして、住民が地域保健サービスを受けやすくなることを目標に活動しています。ガルバチューラ県には病院が1つしかなく、住民と最寄りの保健施設までの距離は平均24キロメートルあります。そのため近隣に診療所もない7つの村では、医師・看護師などによる巡回診療の他、住民から選ばれた地域保健ボランティアが、マラリアなどの感染症予防や産前産後検診の大切さについて講義し、質疑応答を行う健康教育も行われています。事業は2017年(平成29年)末で終了予定ですが、現在赤十字が補っている役割を地方自治体に引き継ぎ、活動が継続できるかが課題です。



## ANAから「しあわせの花すずらん」の贈り物

6月2日、ANA(全日空)グループから神戸赤十字病院に、すずらんの花や社員の皆さんでデザインした香り付きのしおりが届けられました。

ANAによるこの取り組みは昭和31年、日本赤十字社名誉副総裁の高松宮妃殿下(当時)が赤十字病院を慰問された際に、同社がすずらんの花を贈ったのが始まりであると言われています。

しおりを受け取った患者さんからは「とてもいい香りがし、元気になった気がします」「すずらんは強い花と聞き、闘病続ける息子にぴったり。親子で頑張ります」といった声が聞かれました。

### 豆知識!!

すずらんの花言葉は「しあわせ」「幸福の再来」。

すずらんの贈り物には、「皆さんに幸せが届くように」「早く良くなってください」とのANAグループからの思いが込められています。







安全安心

## 警察署や交番などに救急箱とAEDの設置を委託

～県民の皆さまの安全安心な暮らしのために～

県民の皆さまの安全安心な暮らしのために役立てていただくこと、5月18日、救急医薬品750セットとAED(自動体外式除細動器)20台の交番などへの設置を兵庫県警察に委託しました。

兵庫県支部が昭和33年度から設置委託を始めた救急箱は、昨年度は359件の交通事故や転倒によるケガなどの応急手当に役立っており、利用者からも感謝の声をいただいています。設置後は毎年医薬品の補充を行っています。

また、ひとりでも多くの命が救えるようにと、平成23年度からはAEDの設置委託も開始し、これまでに96台を設置しています。

委託式では「街角の赤十字として、救命救急に役立ててほしい」と、藤原事務局長から兵庫県警察の上田地域部長にAEDなどが手渡されました。



上田地域部長へAEDを手渡す藤原事務局長(左)

### 平成28年度のAED設置場所 ※()は管轄警察署名

武庫之荘交番(尼崎北)	御津交番(たつの)	下陰交番(豊岡南)
加古川駅前交番(加古川)	相生駅前交番(相生)	竹野駐在所(豊岡北)
曾根交番(高砂)	有年交番(赤穂)	諸寄駐在所(美方)
城南交番(姫路)	平福駐在所(佐用)	内町交番(洲本)
水上詰所(飾磨)	山崎中央交番(宍粟)	富島交番(淡路)
網干駅前交番(網干)	竹田駐在所(朝来)	阿万西駐在所(南あわじ)
福崎東交番(福崎)	八鹿駅前交番(養父)	



ボランティア

## 新たな若いチカラに期待

～神戸学院大学生が神戸青年赤十字奉仕団に入団～

県内在住・在勤・在学の学生や社会人で構成されている神戸青年赤十字奉仕団に、この度、神戸学院大学の学内任意団体「SEAGULL RESCUE(シーガルレスキュー)」の学生15人が入団されました。今後の活発な活躍に期待します!



神戸まつりに参加された新メンバー



ボランティア

## その時の素早い活動のために

～たつの市、姫路市、太子町の赤十字奉仕団が訓練に参加～

5月14日、揖保川河川敷にて、揖保川が大型台風で氾濫し、多くの住民が浸水区域に孤立状態との想定で行われた「平成28年度揖保川水系総合水防演習」に、たつの市、

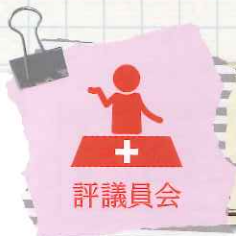
姫路市、太子町の赤十字奉仕団から24人が参加。アルファ化米1,000食の炊き出し訓練の他、自衛隊と協力した素麺と飲料水の配付訓練に取り組みました。

「熊本地震災害の報道を見るにつれ、すぐに活動するには日ごろからの準備と心構えが大切であると改めて感じました」と、皆さん真剣に取り組んでおられました。



素早く、丁寧に配付準備をする赤十字奉仕団の皆さん





## 平成28年度評議員会(第1回)を開催

6月14日、平成28年度評議員会を開催しました。

開催にあたり井戸支部長から「熊本地震から2カ月となるが、まだ6千人の方々  
が避難生活を続けておられる。現在は、緊急避難的な対応から復興対応へと変わっ  
てきているが、支援を続けていくことが重要であり、日赤では健康対策やこころ  
のケアなどに引き続き取り組んでいる。阪神・淡路大震災などの大災害からいか  
に多くのことを学んでいくかという姿勢が大切で、今後の災害に備えておかな  
ければならないことがたくさんある。その一つとして、今年度は三木市に災害時の  
活動のベースとなる災害救護拠点施設の整備を計画しているので、一層のご協力をお願いしたい」と挨拶がありました。

そして、平成27年度の事業報告に続き、平成27年度兵庫県支部一般会計および管下医療施設特別会計歳入歳出決算につ  
いて審議が行われ、承認されました。



支部長挨拶の様子

### 講習のご案内

救急法基礎(1日受講) <b>9/17</b> ① 13:00~17:30	救急法救急員養成講習(2日間受講) <b>9/24</b> ①・ <b>25</b> ② 9:30~17:30	救急法基礎・救急員養成(3日間受講) <b>8/21</b> ①・ <b>22</b> ②・ <b>23</b> ③ <b>9/18</b> ①・ <b>19</b> ②・ <b>22</b> ③ 9:30~17:30
幼児安全法(支援員養成講習)(2日間受講) <b>8/27</b> ①・ <b>28</b> ② 9:30~17:30	幼児安全法(支援員養成講習)(3日間受講) <b>9/4</b> ①・ <b>10</b> ②・ <b>11</b> ③ 10:00~16:00	

科目別講習 講習の一部のテーマを短時間で習得できます。

幼児安全法 子どもに起こりやすい 事故の予防と応急手当 <b>8/26</b> ① 10:00~12:00	幼児安全法 乳幼児の災害時支援 <b>8/26</b> ① 13:00~15:00	健康生活支援 日常生活における介護(移動) <b>9/3</b> ① 10:00~12:00
健康生活支援 リラクゼーション・ 癒しのハンドケア <b>9/3</b> ① 13:00~15:00	健康生活支援 地域における支援活動 <b>9/28</b> ② 10:00~12:00	健康生活支援 認知症高齢者への対応 <b>9/28</b> ② 13:00~15:00

◇申込期日は開催日(初日)の1カ月前までです。 ◇会場は日本赤十字社兵庫県支部です。

お問い合わせは、お電話またはホームページで ☎ **078-241-1499** (講習係)

### 救急法ミニ講習会イベントを開催しました

5月29日(日)、ブルメール舞多間(神戸市垂水区)にて、救急法ミニ講習会イベントを  
開催し、62人の方に体験いただきました。参加者からは「体験できてよかった」「これを  
きっかけに、学校にあるAEDの場所をもう一度確認しておきます」などの感想をいた  
だきました。



いのちと健康を守る赤十字活動は、  
皆さまからお寄せいただく活動資金で成り立っています

活動資金にご協力をお願いします



平成28年度  
新たな災害救護拠点施設を整備!!  
大規模災害に備え、全国各地の被災地への  
支援や全国からの受援の拠点となる施設  
の整備を計画しています。(場所:三木市)

郵便局・ゆうちょ銀行からもご協力いただけます

口座記号番号: 01110-0-1136  
口座加入者名: 日本赤十字社兵庫県支部

※窓口で取扱いの場合、振込手数料は無料です。